

さわやかな風にのってGO

8月5日(土)、町体育センター、B&G海洋センタープール、津軽富士見湖の3会場で、第27回B&Gスポーツ大会青森県大会が開催されました。

この大会はB&G地域海洋センターおよびB&G海洋クラブで練習を行っている青少年を対象に、海洋性レクリエーションの振興を図るとともに体力の向上、各センター・クラブ相互の連携と親睦を図ることを目的として毎年実施しています。選手を代表して渋谷勇徹さんは「日ごろ鍛えた成果を出してがんばります」と宣誓をしました。今年関係者を含む247人が参加し、水上の部(カヌー・OPヨット)、水泳の部、剣道の部と3つに別れて日ごろの練習の成果を発揮しました。



△風を読み帆を操作、津軽富士見湖でのOPヨット競技



あなたの地区の楽しい催しや出来事などを役場企画課広報国際係までどしどしお知らせください。(☎22-2111 内線264)

球場に快音を響かせて

8月6日(日)・7日(月)の2日間、町営球場を会場に、町主催の鶴寿橋開通記念第29回選抜学童野球大会が開催されました。

津軽地域の12の小学校が参加し、日ごろの練習成果を存分に発揮し、熱いプレーを繰り広げました。

決勝戦では栄小学校(五所川原)が小阿弥小学校(弘前)を9対0で完封勝ちし、18年ぶり6度目の優勝を果たしました。

当町では胡桃館小学校が準決勝まで進み3位と大健闘しました。梅沢小学校も1回戦を勝ち進み、そのほかの小学校は健闘したものの、1回戦突破はかないませんでした。



△炎天下の中、元気いっぱいの好プレーが続出

ちから自慢たちが大集合

8月16日（水）、妙堂崎アームレスリング同好会（斎藤俊史会長）主催のアームレスリング大会が水元中央小学校体育館で開催されました。津軽地域の市町から約80人が参加し、団体戦を含む8種目の競技に別れ、自慢の力を競い合いました。

当町からの参加者は大健闘し、ライトハンド80kg級では三浦初裕さん、ライトハンドとレフトハンドの無差別級では澁谷修人さん、ライトハンド団体戦ではクレイジー笹チームが優勝し、4種目を制覇しました。会場内は男たちの熱い戦いと観客の声援で大変盛り上がっていました。



△レフリーの合図とともにありったけの力を拳に込める参加者



△優勝カップと賞状を持ち、誇らしげな梅沢クラブの選手たち

ソフトボール青森県NO.1

8月23日（水）、第7回青森県男子・女子小学生ソフトボール選手権大会に出場した梅沢クラブ（女子）が、優勝報告のために中野町長を表敬訪問しました。

この大会は東北町南総合運動公園で開催され、県内から26チームが参加しました。梅沢クラブは決勝で、大鰐小学校ソフトボール部を破り、見事優勝を納め、東北大会への切符を手にいれました。

東北大会は9月16日（土）、17日（日）の両日、福島県会津若松市で開催され、東北各県代表の8チームが対戦します。みんなで梅沢クラブの健闘を期待しましょう。

職場体験で一足早い社会人

8月31日（木）からの2日間、鶴田中学校の1年生152人が、町内のさまざまな職場に別れて、職場体験を行いました。

この日鶴田消防署には、5人の男子生徒が体験に行き、署員の加藤直幸さん指導の下、心肺蘇生法について学習し、実地体験をしました。生徒たちはビデオでの説明と加藤さんのお手本に習い、人形を相手に心臓マッサージや人工呼吸を初体験。

体験した木村琢朗さんは「もし何かあったときのために、しっかり覚えたい」と感想を述べていました。この経験が今後の職業選びに大きな影響を与えるかもしれませんね。



△この後に行われる実地試験に向けて、まじめに指導を受ける生徒たち